



「おおかみこどもの森づくり」プロジェクト



1 取組の概要

富山県上市町では、本町出身の細田守監督作品「おおかみこどもの雨と雪」（以下「映画」という。）の公開 10 周年を期に、「おおかみこどもの森づくり」プロジェクトに取り組んでいます。

このプロジェクトは、映画の舞台となった本町に雨と雪と花と一緒に過ごせるような森をつくり、町を訪れる映画ファンや自然を愛する人々が、町民と交流を深めながら、町と長い時間軸で関わり続けてもらえる機会と場所を創出するものです。

2 目的

本プロジェクトに参加する皆様にとって、森の大切さを再認識し、自然環境の保全や多様な動植物の生態に関心を持つきっかけとしていただくとともに、町の森林環境の保全、脱炭素社会の実現、環境教育の充実及び郷土愛の醸成を図ることを目的とした取組です。

3 具体的な取組

(1) 上市町の「ふるさと親自然公園」において、多様な広葉樹の苗を植樹し、森を育て、成長を見守っていく取組

映画ファンや自然環境の保全に関心のある方々など、町内外の一般の方々に参加していただく植樹会を開催いたします。令和5年度は、5月27日（土）に開催予定です。



【写真】細田守監督が参加したキックオフイベントの植樹祭（令和4年8月11日）

(2) 映画ファンや自然を愛する人々が、映画や上市町と長い時間軸で関わり続けられる取組

映画の世界観を大事にしながら森づくりの取組を進め、映画のファンと地域との交流を促進します。令和5年度は、5月27日（土）に町内小学校の体育館とグラウンドで一般参加型の映画上映会と森づくりワークショップを開催する予定です。



【写真】映画公開 10 周年イベントでの映画上映会と細田監督の企画展（応募作品）視察（令和4年8月11日）

(3) 町内の子どもたちへの環境教育と郷土愛の醸成に資する取組

町内の子どもたちを対象とした森づくりに関する講座やワークショップを開催し、本プロジェクトの趣旨や森づくりの意義、町の自然環境の魅力を伝えていきます。令和5年度は、5月26日(金)に町内小学校児童を対象とした講座とワークショップを開催する予定です。



【写真】上市高校生によるインターンシップでの森づくり活動（令和4年8月10日）

(4) 活動の輪を全国、世界へと広げていく取組

本プロジェクトを100年続く取組にするため、大阪・関西万博「TEAM EXPO 2025」の共創チャレンジに登録し、全国で同様の取組をされている方々やそれを支援している企業・団体の皆さんとのつながりを創りながら、活動を全国、世界へと広げていきます。

【チーム名】

おおかみこどもの森づくりクラブ

【メンバー】

- ・上市町（富山県）
- ・スタジオ地図LLP（東京都）
- ・株式会社ヤマップ（福岡県）
- ・里山 ZERO BASE（大分県）

【未来への宣言】

100年後の上市町では、豊かな大地に広がる持続可能な広葉樹の森で、多様な生物が共存しながら、幸福を感じ、充実した生活を送っています！

【大阪・関西万博のテーマとの関わり】

新たないのちを生み出し、育て、守る役割を果たしている森。本プロジェクトは、持続可能な森をつくり、未来へといのちをつなげていく取組を推進するものです。

